

低気圧に伴う降雨による防災情報(第 2 報)

新庄河川事務所では、5 月 17 日 1 時 50 分に災害対策支部(注意体制・砂防)を設置しておりますが、寒河江川流域の日暮沢雨量観測所で降り始めからの連続雨量が 80mm を越えました。

今後、天候の状況を見て寒河江川及び赤川流域の砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制

5 月 17 日(土)1 時 50 分 災害対策支部(注意体制・砂防)設置

※災害対策支部(砂防)設置基準

注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害の恐れがある場合

警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害の恐れがある場合
時間雨量40mmに達し土砂災害の恐れがある場合

2. 雨量情報(5 月 17 日 4 時 20 分現在)

[赤川流域]

蘇岡雨量観測所 連続雨量 85mm(降雨継続中)

[寒河江川流域]

日暮沢雨量観測所 連続雨量 80mm(降雨継続中)

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55
TEL:0233-22-0262

調査課長 田村 公仁(内線351)

